

ROSE

文化情報誌
ロゼ

2005 AUTUMN Vol.53

ROSE THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE
ROSE



ロゼの片隅

INTERVIEW

青島 広志

粋な大人時間

特集

今年は5年に1度のシヨパン年。

「第15回シヨパン国際ピアノコンクール」

EVENT CALENDAR 2005

The
舞台裏

青少年サマーミュージカルスクール Vol.5

「我楽詫屋物語Ⅱ～忘れないよ～」

発表公演

Flash Back

ピックアップアーティスト

INFORMATION FROM ROSE THEATRE

ロゼの素顔





青島 広志

●あおしまひろし(作曲家)

Interview
Aosima
Hiroshi

「ミスター・ブルー・アイランド」こと、青島広志さん。
来年二月と三月にロゼシアターのステージに再び登場します。
二〇〇二年の『歌ワールド』からおよそ三年ぶり。
そろそろ青島さんのおしゃべりと音楽を聞きたくなってきたころではありませんか。
“毎日が締め切り日”のような多忙のところ、ご自宅でお話を伺いました。

Hiroshi Aoshima

ロゼの片隅 katasumi #7 スタインウェイ



ヴァイオリンであれ、フルートであれ、ふつう器楽奏者は、コンサートで自前の楽器を使うもの。ところがピアニストは、ホールのピアノを演奏する。演奏者にとって生命線ともいえる楽器が、自分のものでないことは、いさか理不尽なようにも思えるが、これは一般的な実情。
しかしそれ故に、ホールのスタッフや技術者たちは、ピアノの維持管理に細心の注意を払い、心血を注ぐ。そしてこのたゆまぬ努力が、コンサートの成功、延いてはホールの信頼へと繋がってゆくのだ。演奏家同様、コンサートホールにとってもピアノは、生命線なのである。

このほロゼシアターにあるコンサート・ピアノ4台のうち1台(スタインウェイD-274)をオーバーホールした。富士市の文化遺産を、未永く使うためであり、第一線で活躍する演奏家の高い要求に応え続けるためでもある。

Contents ●

- ロゼの片隅 #7 スタインウェイ 1
- INTERVIEW 青島広志 2
一出演者として舞台に当たっているときが
しっくりきますね。
- 特集 粋な大人時間 5
今年は5年(1)度のショパン年。
「第15回
ショパン国際ピアノコンクール」
公演情報 平成18年1月24日(火)コンクール入賞者出演「ニューイヤー・ガラコンサート」 大ホールにて
- EVENT CALENDAR 2005 (平成17年度公演情報 H17年12月まで) 7
情報先取り! 2005年も魅力あるイベント満載!
- The 舞台裏 青少年サマーミュージカルスクール Vol.5 9
「我楽詫屋物語Ⅱ～忘れないよ～」
発表公演
- Flash Back ■ロゼシアター主催事業 2005年6月～8月 11
- ピックアップアーティスト 12
◇小野 隆洋 (おの たかひろ) ◇倉藤 理大 (くらとうりおお)
- 2005MAYコンサート 13
Information from ROSÉ THEATRE
- ロゼの素顔 清掃スタッフチーフ「小林 義雄」 14
●プレゼントクイズ *編集後記*

何度が富士山に来ていらつしやいますが、どんな印象を持っていますか。

新富士駅からロゼシアターへ行くまで、あまり人を見ませんね。みんなどうやってロゼシアターにきているのだろうと不思議です。街の様子はよくわからないけれど、改札を出たところのお蕎麦屋さんで、桜えびという文字が見えたので食べたなと思いましたが、やはり静岡なんだと実感しました。富士山が見えるときの爽快感、逆に見えない時の気象条件はどうなっているんだろうと思うことがあります。富士山は富士山にあんなに近いのに見えないこともあるんだと思いました。週に二度山梨の都留へ行っていますが、そこから見る富士山の姿はまた違って、幼い頃から描いていたのは、富士山から見た姿だと思えましたね。

音楽の世界に入ったきっかけは？影響を受けた方はいますか。

幼い頃病弱だったので、家の中にいることが多く、そんな時、祖父の形見のオルガンがあったのです。祖母がそのオルガンを弾くように私を誘うんですよ。ラジオから流れるヘリエントラルレーンのメロディーを弾いたのを覚えています。「次は左手をつけてみて」と言われ、「むすんで、ひらいて、手をうつて…」と歌う祖母に自然と伴奏をつけたり、「こんどは、この音から弾いてみて」と、歌い手さんが調子の悪いとき「半音下げて」ということがあります。これはいわゆる「移調」というものでとても難しい作業です。今これができるのは祖母のおかげだと思います。ですから、お子さんを音楽家にさせたいという親御さ

んに「体は弱いですが、おばあさんはいまいますか、オルガンはありますか」って聞いたことがあるんです。祖母の勧めでピアノを習うことになるのですが、当時はピアノの先生もピアノを持っていないだったので、ピアノを持っている裕福な少女の家へみんな集まって習

小学校高学年のときに、川口晃先生の作品を耳にして、今までの唱歌とはちがうこんな新しい音の世界があったのかと衝撃を受けました。ファンレターを書いたほどです。私が大学院を出たときご連絡をいただき、音楽之友社と引き合わせて

劇場にすれば楽しくなれると、ということが絶対に必要なと思います。



つていました。そこに少女漫画がたくさんあったわけです。「なかよし」「りぼん」「少女クラブ」、それらを読むために通っていました。そこで漫画も読んだし、ピアノも少しずつ上手くなった。私と少女漫画はつねに一緒にあります。少女漫画家にもなりたかった。でも音楽はやめませんでした。

作曲家、ピアニスト、司会者、指揮者、イラストレーターと様々な顔をお持ちですが、どれが一番しつくりきますか。

作曲をしているときに一番楽しくないです。楽譜が完成しても音が出てこないです。それからオーケストラの曲なんて楽器も使わずに書くんですからね、最初の稽古のときはとても恐ろしい気持ちです。作曲はつらい作業だと思います。自分の表現の足りない部分を絵や、文や、言葉で補っているのだと思います。私自身、人の前に出る楽しみを味わってしまいましたので、ピアニストとして、司会者として、時には俳優として、出演者として舞台上にたつてい

納豆と日本茶が好きです。発酵食品が好きです。鮎司、くさやのような独特のにおいのあるものも嫌いではないです。健康のために何かをするというよりも、人の信頼を裏切らないために締め切りを守って仕事をしたいと思っています。ここまでやれたら本望だと思つて死ねたらいいと思います。中途半端な仕事はしたくないので、どれもぎりぎりのところまで力を使い果たしてやっています。

1週間くらいお休みがあったら何をしますか。

部屋の掃除ですね。資料が積み重なったひと山が、ひとつの仕事となつていますが、下にある資料を取ろうとすると山が崩れて大変なことになるんです。以前住んでいたところで、よくできていたゴキブリを最近見ないなと思つていたところ、あまりにも

ものがありすぎて上に出てこれなかった。ただで、実は、大量に楽譜の下にいたと

「出演者として舞台にたつてくる時間がしつくりきますね。」

毎日三食しつかり食べるんです。家でお酒は飲まない。タバコは全く吸いません。



青島 広志 (あおしま ひろし) プロフィール

1955年生まれ。東京芸術大学大学院首席修了。修了作品のオペラ「黄金の国」(遠藤周作 原作)が同大図書館に購入され、過去2回の東京都芸術祭主催公演となる。作曲家としては「火の鳥」(手塚治虫 原作)「黒蜥蜴」(三島由紀夫 原作)のほか7作のオペラ、「マザー・グースの歌」などの合唱曲、「インソップ動物記」「モチモチの木」などの管弦楽曲に至るまで、広い範囲の作品を残している。指揮者、ピアニストとしても活躍し、近年ではコンサートやイベントの企画から出演までをまかされることが多い。NHKラジオ「みんなのコーラス」「高校音楽講座」に出演。東京芸術大学 都留文科大 都立芸術高校各講師、東京室内歌劇場運営委員、日本現代音楽協会、作曲協議会会員。最近、「題名のない音楽会」等のTV番組にも多数出演し好評を博している。



●インタビューの後にご自分の自画像まで描いて頂きました。本当にありがとうございました。

ということがありました。レッスン中に「チューー」なんという鳴き声が聞こえたときもありました。(笑)お手伝いの方に手伝ってもらったこともあったのですが、途中で古いアルバムを見つけて……。

取材文/川口直美 撮影/神田隆文

Advertisement for a concert titled 'Mr. Blue Island Wind Music Enjoyment'. It features two performance dates: 06/13 and 06/10. The 06/13 performance is at 19:00 at the Rose Theatre Little Hall, with conductor Akihiro Adachi and pianist Takahiro Adachi. The 06/10 performance is at 19:00 at the Rose Theatre Little Hall, with conductor Takahiro Adachi and pianist Akihiro Adachi. Ticket prices are 3000 yen for general and 1500 yen for students. The concert is held at the Rose Theatre on 10/8 (Sat) 12:00 and 10/9 (Sun) 9:00.

現在、考え中



る時間が多かったですね。いろいろなことを教えてもらいました。先生がいなかったら今の私はありえないですね。仕事をやるうえで、常に念頭においていることは何でしょうか。お客様に楽しんでほしいということ。劇場は夢の場所ですから、たどろろいかなことがあったとしても、劇場にすれば楽しくなれるということが絶対に必要だと思います。例えば、ただ座って演奏するだけではなく、喋ったり踊ったりすればもっと楽しくなる、というサービス精神が湧き出てくるのです。初めて音楽会に来る方のことは常に考えています。かといって演奏に手抜きはしませんので耳の肥えた方も十分楽しんでもらえると思います。特にロゼシアターの公演では、ゼロから始めてあらゆる可能性を考えながら作り上げていきますのでぜひご期待！です。

来年のロゼシアターの公演についてお聞かせください。

器楽と声楽の二回シリーズです。歌は自分の声を媒体としているので、とても情熱的です。一人では微力でも合唱という形態があるので、とても入りやすい世界です。逆に器楽は冷静です。情熱をメカニク的な動作に代えて冷静に楽器を操り、テクニクを見せるのです。お客様はおおいにテクニクを堪能してほしいですね。私は声楽の回では伴奏をします。器楽の回では、独奏は他の出演者にまかせて、連弾を予定しています。

ショパンコンクール

憧れの「ショパンコンクール」

(財)富士市文化振興財団評議員
元常葉学園短期大学音楽科教授、現在同非常勤講師
仲澤裕恵

今年「ショパンコンクール」が ショパンの生地ワルシャワで開催されます。

五年に一度しか開催されないのに、晴れて第一位に選ばれたピアノニストは世界の注目の的。この「ショパンコンクール」がロゼシアターのステージでも再現されます。というのは、入賞者(第六位までの入賞者の中から二〜三名)によるガラ・コンサートが来年二月に行われるからです。ポーランドを代表するオーケストラ、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団とともに音の饗宴を繰り広げます。

日本でもとても関心の高いコンクールですが、ピアノニスト、ピアノメーカーとそれぞれの立場から見る「ショパンコンクール」を伺いました。

二〇〇五年はショパン年、ショパンをこよなく愛する私にとってこの秋はとても待ち遠しかった。同じ熱い想いを抱いている方はさぞ沢山いるに違いない。先日、東京でショパンについてのレクチャーがあつて参加した。集まったのはショパンに心底から傾倒する人々で、当然この秋のワルシャワの話題に集中した。勿論、皆計画は出来ていて、第一選考から第二選考等情報交換に燃えている。私はといえば、今年こそはと思っていたが叶わない。それでも魅せられ皆の熱い話の輪に入っていた。

今回世界各国から三五〇人のショパンに心酔するピアノニストが参加する。わが日本から九〇人もピアノニスト達が競演する。いずれもこれからの日本のピアノ界をリードしていく頼もしいヴィルトオーズ達である。今までの厳しい道のりを思い、かの地で自分の「ショパン」を心ゆくまで演奏されることを願ってやまない。世界の仲間とあいまつてポーランドの地でどんなドラマが繰り広げられるのであろう。ショパンはきつと天空から優しい、神秘的なまなざしで演奏者を見守り、各々の奏でる音色に、そのときさまされた耳を傾けていることだろう。ステージでピアノニストが音を出すその瞬間と会場の空気、様々な個性溢れる音色、その曲を創った時のショパンの心情など、想像の世界は果てしなく広がっていく。ああ、その場に身を置いていたかった。ショパンとピアノニスト達の融合するその瞬間を共有したかった。この

思いは益々募っていくばかりである。そんな私にこの上ない嬉しいニュースである。何とこのショパンコンクールの覇者が「ロゼシアター」にやってくるというのだ。素晴らしい！よくぞ一言に尽きる。皆で大きな賞賛の拍手で迎えたい。前回の覇者リ・ユンディの颯爽たる勇姿が目につく。多くのファンが県内外から集まるであろう。そして当日はきっと富士山も敬意を表して晴れ姿を見せるにちがいない。

ワルシャワフィルと一緒ということはコンチェルトであろうか。第一番は勿論だが是非とも「第二番」を聴きたい。第一番に比べて演奏されることが少ないこの作品は最もショパン的だと思う。勝手ながら私の大好きな「短調」だからでもある。「モロ」の持つ神秘性と幻想的な調性感に強く惹かれる。そしてASPIEに転調するとこの上なく心があたかかたで満たされるのである。

私のショパンの作品との出会い―それはとても衝撃的だった。当時十二歳の私が今は亡き井口愛子先生のレッスンの折、少し年下の少女が弾く「幻想即興曲」を聴いた時の感動は今でも鮮烈に蘇る。私の人生初めての音楽の感動体験であった。あの時聴いた中村絃子さんの音色が私のショパン崇拜の源となつている。あれ以来取り組んだ作品は全て私にその折々に人生の意味と喜びを与えてくれた。ショパンが私達に遺してくれた実に「大いなる遺産」に心から感謝したい。そして曲でも多くの作品に触れていきたい。ショパンコンクールは真にこの願いを叶えてくれる機である。二〇一〇年には必ず実現出来るように今から万端準備していきたい。まずは新しい年明けが本場に待ちどおしい。

ピアノメーカーとしてのショパンコンクール

静岡県は楽器産業が盛んで、中でもピアノの出荷額は全国シェア100%です。皆様がよくご存知の2大ピアノメーカーに「ショパンコンクール」について取材をさせていただきました。

■河合楽器製作所 (経営企画部広報課)

Q. ピアノメーカーという立場で、このコンクールのどんな点に注目していますか？

世界的に注目されるコンクールで、5年に一度しか開催されませんからショパンコンクールでの成功はメーカーにとっても企業イメージを高める点で大変貴重なことです。特に日本ではショパン音楽を愛する愛好家がとても多く絶好のアピールの場となります。また新たに開発したピアノを試し、評価を得る場でもあります。

Q. コンクールにそなえて具体的にどんな準備をしていますか？

今回の予備審査に日本製ピアノが公式ピアノとして採用されることになった為、予備審査の前1週間位から調律担当者やスタッフが現地入りし、審査で使う公式ピアノの準備にあたります。

Q. 6位入賞者の中に貴社のピアノを使用する方が選ばれたとします。メーカーとしてどのようなメリットが考えられますか？

入賞者が使用した場合、ピアノの品質が高く評価されるので、自社ブランドを向上させる最も重要な場面として捕らえており、カワイピアノ全体の評価が市場で高まることも期待できます。

Q. “ピアノ”ほど万人に愛され、親しみのある楽器はないと思いますが、メーカーとしてピアノの魅力とは何だと思いますか？

小さなオーケストラと言われる通り、ピアノの表現力は他の楽器の及ばないところ。いろいろな音楽を自由に表現することができます。

■ヤマハ株式会社 (広報部)

出演者の皆様に弊社のピアノを選んでいただけるかどうか。また、選んでいただいたピアノに満足いただけるかどうか、ピアノメーカーとしては最も注目する点です。

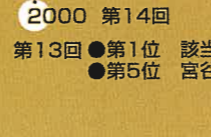
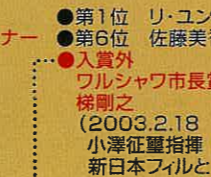
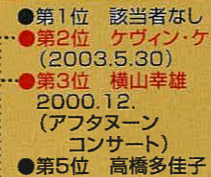
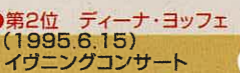
コンクール用のピアノのメンテナンス要員として調律技術者を派遣いたします。

ただちに一般のピアノの販売に結びつくものではないと思いますが、弊社製ピアノの品質についてお客様に信頼感を持っていただけるものと思います。また、ヤマハのすべての製品につきましても、良いイメージを感じていただけるというメリットもあるかと思っています。

ピアノは、鍵盤をたたくことで、どなたでも正しい音律の音を出す事ができますので、初心者の方もはじめから楽しく練習できる楽器だと思います。その親しみやすさに加え、1台でオーケストラのすべての楽器をカバーする音域を持ち、重厚な響きも軽快な響きも出すことができる表現力の豊かさを持っているところが、ピアノの魅力だと思います。

ショパンコンクール ミニ知識 Vol.3 コンクール入賞者たち in ロゼシアター

●第1位 ダン・タイソン
●第5位 海老彰子
●特別賞・音楽評論家ワルシャワ音楽アカデミー賞
イーヴォ・ボゴレリッチ (1993.11.16/オープン記念)



- 平成18年1月24日(火) 18:30開場 19:00開演
- 大ホール
- 入場料(全席指定) S 席/8,000円
A 席/6,000円
学生均一/4,000円
- 発売日/ロゼ会員 11月19日(土)12:00~
一般 11月20日(日) 9:00~

●印はロゼシアターに登場した入賞者

1927 第1回
1932 第2回
1937 第3回
1949 第4回
1955 第5回
1960 第6回
1965 第7回
1970 第8回
1975 第9回
1980 第10回
1985 第11回
1990 第12回
1995 第13回
2000 第14回

●第1位 マルタ・アルグリッチ
●第4位 中村絃子 (2000.11.1 プラハ・フィルと)

●第2位 ウラジミール・アシュケナージ (2001.11.1 チェコ・フィルと)

●第1位 ディーナ・ヨッフエ (1995.6.15) イヴニングコンサート

●第1位 該当者なし
●第2位 ケヴィン・ケナー (2003.5.30)
●第3位 横山幸雄 (2000.12. アフタヌーンコンサート)
●第5位 高橋多佳子

●第1位 リ・ユンディ
●第6位 佐藤美香
●入賞外
ワルシャワ市長賞 梯剛之 (2003.2.18 小澤征賢指揮 新日本フィルと)

●第1位 該当者なし
●第5位 宮谷理香

公演情報

第十五回ショパン国際ピアノコンクール

入賞者とワルシャワ・フィルによる夢の共演
ニユー・イヤール・ガラ・コンサート

EVENT CALENDAR 2005

12 DECEMBER

12/9 金曜日 アジアの風シリーズ 第8回「インド発」
インド楽器シター&舞踊
小ホール
開場/18:30 開演/19:00
入場料(全席指定・税込)
一般/2,000円 学生/1,000円
チケット好評発売中



毎回、大人気のアジアの風シリーズ今回が8回目となりました。インドの雰囲気をお楽しみください!

12/8 木曜日 チケット発売日 アジアの風シリーズ 第9回「韓国発」
韓国伝統歌舞 鼓・舞・響(コムヒョン)

小ホール
公演日/2006年3月17日(金)
開場/18:30 開演/19:00
入場料(全席指定・税込)
一般/2,000円 学生/1,000円



12/9 金曜日 一般(9:00~)

12/18 日曜日 サウンド・オブ・ジョイ&ロゼ・ゴスペルクワイア
クリスマスライブ

中ホール
開場/15:30 開演/16:00
入場料(全席自由・税込)
一般前売/2,500円 当日/3,000円 学生/800円
チケット好評発売中

※毎年恒例のロゼ・ゴスペルクワイアも登場

自然に心も体も動き出してしまうような曲や神聖な気持ちにしてくれる荘厳な曲などゴスペルは歌うことの楽しさ喜びのエネルギーに満ちた音楽。素直に大きな声を出せる音楽です。皆さんも聴くだけでなく一緒に体験しませんか?客席で一緒に口ずさみましょう。



サウンド・オブ・ジョイ
ゴスペルサウンドを愛する8人のア・カペラ(無伴奏歌唱)コーラスグループ。
日本のゴスペルブームの火付け役ともいえる淡野保昌がリーダー。毎回、楽しいトークと絶妙なコンビネーションで会場を沸かせている。

ロゼ・ゴスペルクワイア参加者の声(前回)

- やっぱ楽しい。みんなで歌える喜びをこれからも大切にしていきたいです。
- おなかから声を出してストレス解消になった。
- もっとたくさん歌いたい。
- とても楽しかった。感動!
- 英語の歌詞を覚えるのが大変だった。
- 次回も友人を連れて是非参加したいと思います。
- サウンド・オブ・ジョイのファンになってしまいました。淡野先生サイコー!

※ロゼシアター主催公演のチケット購入方法については13ページをご覧ください。
※表示価格は全て消費税が含まれております。

11 NOVEMBER

11/1 火曜日 リクエストコンサート
吉田正 記念オーケストラ
曲目:いつでも夢を 寒い朝 他
大ホール
開場/18:30 開演/19:00
入場料(全席指定・税込)
一般/2,000円 学生/1,000円
チケット好評発売中

永遠の昭和の歌、あの名曲や吉田メロディーを
質沢なオーケストラ演奏でお贈りします。



11/4 金曜日 魔法のア・カペラ
「シャンティクリアコンサート」

大ホール
開場/18:30 開演/19:00
入場料(全席指定・税込)
S席/4,500円 A席/4,000円 学生/2,000円
チケット好評発売中

シャンティクリアが繰り広げる限界を超えた神秘的なまでの歌声の魔術!



11/12 土曜日 伊勢正三プロデュース
「ロゼ・フォークプラザ 2005」

出演:伊勢正三、ムッシュかまやつ
センチメンタル・シティ・ロマンス、平川地一丁目
大ホール
開場/18:30 開演/19:00
入場料(全席指定・税込)
S席/5,000円 A席/4,000円
チケット好評発売中



11/12 土曜日 チケット発売日 仲道郁代の「光のこどもたち」

中ホール
公演日/2006年2月 5日(日)
開場/10:30 開演/11:00
入場料(全席自由・税込)
おとな/2,000円
こども/1,500円

子どもたちの素敵な音楽との出会いのために...



11/19 土曜日 チケット発売日 ショパン国際ピアノコンクール
ニュー・イヤーズ・ガラ・コンサート

大ホール
公演日/2006年1月 24日(火)
開場/18:30 開演/19:00
入場料(全席指定・税込)
S席/8,000円 A席/6,000円 学生均一/4,000円

11/26 土曜日 スローカー・トロンボーン 四重奏

中ホール
開場/18:00 開演/18:30
入場料(全席指定・税込)
一般/3,000円 学生/1,500円
チケット好評発売中

30年のキャリアに裏付けされた絶妙のコンビネーション。あの響きが新メンバーを伴って3年ぶりに日本上陸!トロンボーンセミナーも開催します。(11月)講師:小野隆洋



10 OCTOBER

10/6 木曜日 音楽座ミュージカル
「21C:マドモアゼル モーツァルト」

大ホール 開場/18:30 開演/19:00
入場料(全席指定・税込)
S席/4,000円 A席/3,000円 学生均一/1,500円
チケット好評発売中

天才作曲家、モーツァルトは女性だった。そのモーツァルトに魅かれたふたりの出会いの意味を生涯問い続けることになる宮廷作曲家アントニオ・サリエリ。彼女が生み出した音楽とは何なのか?戦争から始まった21世紀。今、モーツァルトの音楽が時空を超えて奇跡を呼ぶ。



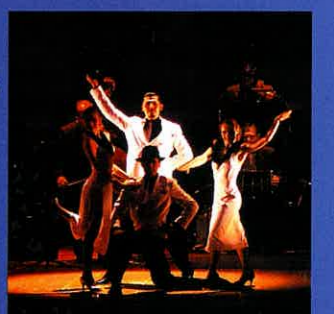
10/15 土曜日 チケット発売日 人形浄瑠璃 文楽公演

昼:演目/お染・久松 野崎村の段 勤進帳
夜:演目/梅川・忠兵衛 鷺娘
中ホール
公演日/2006年3月22日(水)
昼 開場/13:30 開演/14:00
夜 開場/18:00 開演/18:30
入場料(全席指定・税込) 一般/4,000円 学生/2,000円
※昼と夜の演目は異なります。



10/18 火曜日 魅惑のタンゴの王様
「フランシスコ・カナロ楽団」

曲目:ガウチョの嘆き・インスピラシオン ほか
中ホール 開場/18:30 開演/19:00
入場料(全席指定・税込)
1階席/4,000円 2階席/3,000円
学生均一/1,500円
チケット好評発売中



タンゴの王様として世界的に知られたフランシスコ・カナロの名を引き継ぐ名門楽団。演奏・歌・ダンス・タンゴの魅力のすべてを余すことなくお届けするステージです。

10/22 土曜日 チケット発売日 仲道郁代の音楽の扉

～ピアノが奏でる音と街の物語～
第1回「芸術の都バリ〜フランス編」
中ホール
公演日/2006年2月4日(土)
開場/13:30 開演/14:00
入場料(全席指定・税込)
一般/3,000円 学生/1,500円



倉藤理大

(くらはりおめ) 声楽家

来年三月に行われる「青島広志のおしやべりコンサート」(仮)に出演する倉藤さんはバリトンの声楽家。「幼い頃から音や鳴り物が好きだった。それで、職業としてではなく、ただ歌が歌いたいという気持ちから、高校、大学の進路を決めたという。今思えば好きなことを仕事としていたのでありがたいことです。」

好きな曲は「ドイツ歌曲全般、シューベルトですね。無駄の無さ、簡単などころがいいですね。ただそこで終わるわけではなく、ものすごくいいことを簡単な手法で表している、すんなり入ってくるが後で考えるいろいろなことが見えてくる、するめのような音楽です。最初はよくわから

ないけれど、だんだんはまってきますよ。暗い印象をもたれがちなシューベルトですが、もともとは明るかな性格で、明るさ軽さが曲の中にもあらわれています。」と語る瞳は光り輝く。

声楽家にとって、体は楽器日々気をつけていることは「ストレスをためないことですね。あえて、...をやらなければならぬと思わないことです。音楽をやることにストレスを感じてしまったら音楽はできません。」



自らのコンサートでは指揮、司会などにも挑戦していますが「司会は難しいけれど楽しい。自分の言葉で言ってもだめですね、もう一度噛み砕いて言葉にしないとお客さんに通じません。通じたときは音楽の理解も深まり、喜んでくれます。曲の背景、表現されているものを説明してからお客様が演奏を聴く、聴きながら頭の中に映像が浮かぶ、これが理想ですね。今までの音楽会はやってあげている、という気が少ないからあつたかと思いが、聞いてくれるお客様がいないと意味がないので、司会を入れたり、演奏だけの形態にしたり様々なニーズにこたえられるようなコンサートを考え、演奏家とお客様の間隔をより縮めていきたいと思えます。」と語る。

音楽の道に進もうとする方へメッセージをもらった。「最初音楽に魅力を感じてはじめては、いつの間にかビジネスに変

わつていることがある。ビジネスの対象と考える前に、作曲家とどう対決するか、芸術的側面とどうぶつかっていくか考えてほしい。練習すれば技術が身につくのは当然。何のために身につけるのか、どのように生かしていくのかが大事。作品を解釈し、技術をどう使うか考える、そうやって身につけたものは忘れませんね。」

来年一月に静岡市でリサイタルが予定されている。二〇〇人位の会場なのでシニアのコンサートができますね。」と、最終ソフトで「あまうい声」とお話ししてくれた倉藤さん、声と同様にかんがいの甘党でお酒もけっこういけるとか。生まれるも育ちも富士市吉原。祇園祭の山車にのって耳にした太鼓の音やリズムにからだは疼いて、「これが声楽家、倉藤理大の原点なのかもしれない。」

青島広志が伝えます!
「Mr.ブルーアイランド風 おんがくの楽しみ方」
その二 声を使って
■3月10日(金) 19:00開演
ロゼシアター 小ホール
■一般: 3,000円 学生: 1,500円
■発売日: 会員 10月8日(土) 12:00~
一般 10月9日(日) 9:00~



小野隆洋

(おのたかひろ) トロンボーン奏者

十一月に行われる「スローカートロンボーン四重奏団」に特別出演し、また「トロンボーンセミナー」では講師を務める小野隆洋さんは、富士市出身のトロンボーン奏者。演奏活動後進の指導チャリティー活動など、活躍の場は国内に止まらず、フランス・イギリス・スイス・ドイツなど海外にまで及ぶ。

小野さんのトロンボーンとの初めての出会いは、富士高校の時に吹奏楽部に入学したのがきっかけ。本格的にN響の先生についてレッスンを受け始めたのは高校二年生に

なつてから。「それまで勉強してきたピアノとは全く異なり、音の出る仕組みなどを一から学ぶ為に毎月無我夢中で東京に通っていました。」と当時を振り返る。

「トロンボーンは言わば金属で出来た一本の長い管のようなもので、構造は極めて単純であるが故に、音色は楽器の中で最も人間の肉声に近く、温かくて朗々とした柔らかい音がします。」と魅力を語った。

各地で行われている講師を務めるセミナーの成果発表における「五〇本のトロンボーンコンサート」では「トロンボーンだけのオーケストラのようなもので、その場でしか味わえない舞台からズーンと地面を振動して伝わってくる響きによって全身で音楽を感じることが出来ます。五〇人で音の大きさを競うわけではなく、いかに皆で気持ちを一つにして綺麗なサウンド

を創り出すかというところに無限の可能性とその達成感から感動が生まれます。」ロゼシアターでもセミナーを行います。トロンボーンを媒体に年齢・経験に関わらず色々な人たちが交流し合えればいいなと思います。音楽はコミュニケーションの一手段、演奏を通して聴衆と一体となり、喜びを分かち合いたいですね。」と抱負を語ってくれた。

これからトロンボーン(楽器)を始めようとする人たちにメッセージをもらいました。「楽器を演奏していく上で大切なことは、美しいものを美しく感じる感受性を大事にして、奏でる音を最も美しくイメージして自分の出せる最大限に良い音で音を放ち、聴いてくださる方々と美を感じる喜びを共有することです。」

来年一月に静岡市でトロンボーンコンサート、

山口では来年の国民文化祭に向けて一年を通してトロンボーンアカデミーの講師を務める他、海外での演奏活動と、これからも小野さんの活躍は続く。

山口では来年の国民文化祭に向けて一年を通してトロンボーンアカデミーの講師を務める他、海外での演奏活動と、これからも小野さんの活躍は続く。

山口では来年の国民文化祭に向けて一年を通してトロンボーンアカデミーの講師を務める他、海外での演奏活動と、これからも小野さんの活躍は続く。

好評発売中

Flash Back

ロゼシアター主催事業 (6月~8月まで) フラッシュバック 2005

ハロ☆プロパティー! 2005

出演: 松浦 亜弥 W(ダブルユー) メロン記念日

6/19 公演当日、ロゼシアターは大混雑! お客様にも大変喜んでいただけました。

ペレスプラード楽団

7/14 初めに公演に来ました。生バンドの素晴らしさ、こんな機会をもっと増やして欲しいです。元気をもらいました。

7/14 初めに公演に来ました。生バンドの素晴らしさ、こんな機会をもっと増やして欲しいです。元気をもらいました。

マジック・シアター

7/18 夢溢れる素晴らしい公演でした。こんな若者達ががんばっていることが何よりもステキです。子どもに夢を与えようという真心が伝わってきました。最後にシーンときました。やっぱり来て良かったです。

7/18 夢溢れる素晴らしい公演でした。こんな若者達ががんばっていることが何よりもステキです。子どもに夢を与えようという真心が伝わってきました。最後にシーンときました。やっぱり来て良かったです。

ロゼ子どもコンサート

8/4 今日想像以上に楽しませていただきました。今、子供が何に興味があるのか色々体験させているところで音楽、ダンス、楽器、いろんなものに目を向けさせることができました。ありがとうございました。素晴らしい公演でした。

8/4 今日想像以上に楽しませていただきました。今、子供が何に興味があるのか色々体験させているところで音楽、ダンス、楽器、いろんなものに目を向けさせることができました。ありがとうございました。素晴らしい公演でした。

Joe Hisaishi Symphonic Special 2005

8/6 涙が止まらなかった! 優しいのに切ない気持ちになり時間が止まっているようでした。感動するって、こういうことだと思えました。素晴らしい! ありがとうございます。また必ず来ます。学生の入場料が安く設定してあり多くの若い年代に聴くチャンスがいただけでありがたく思います。

8/6 涙が止まらなかった! 優しいのに切ない気持ちになり時間が止まっているようでした。感動するって、こういうことだと思えました。素晴らしい! ありがとうございます。また必ず来ます。学生の入場料が安く設定してあり多くの若い年代に聴くチャンスがいただけでありがたく思います。

オロナミンC Presents 上戸 彩 LIVE TOUR 2005 "元気ハツラツ?"

8/14 この夏の暑さを吹き飛ばしてくれるようなコンサートでした。

8/14 この夏の暑さを吹き飛ばしてくれるようなコンサートでした。

林家正蔵名披露公演

8/21 涙が出るほど笑いました。次回もこのような公演を希望します。身も心も軽くなったような気がします。九代林家正蔵 日本一!

8/21 涙が出るほど笑いました。次回もこのような公演を希望します。身も心も軽くなったような気がします。九代林家正蔵 日本一!

G2プロデュース 「おじいちゃんの夏」

8/23 毎年1回はロゼシアターで芝居をお願いします。地元をはなれていると本物はなかなか会えませんが、今日は本物に会えました。色々、勉強になりました。特に、あゆみとすずの二人役が凄かったです。

8/23 毎年1回はロゼシアターで芝居をお願いします。地元をはなれていると本物はなかなか会えませんが、今日は本物に会えました。色々、勉強になりました。特に、あゆみとすずの二人役が凄かったです。

松竹大歌舞伎 11代目市川海老蔵名披露公演

8/31 実感物語は本当に素晴らしいと思いました。歌舞伎公演は3回目ですが海老蔵さんの声に聞きほれてしまうほど物語に引き込まれていました。今後も歌舞伎をもっと見たいと思いました。

8/31 実感物語は本当に素晴らしいと思いました。歌舞伎公演は3回目ですが海老蔵さんの声に聞きほれてしまうほど物語に引き込まれていました。今後も歌舞伎をもっと見たいと思いました。



●「小林義雄」

静岡ビル保善株式会社

ロゼシアター会館内外の清掃を委託している静岡ビル保善株式会社の現
在の担当チーフ小林義雄氏。

ロゼシアターの清掃は小林氏と清掃スタッフ十四名が会館内(ホール、楽
屋、廊下、練習室、リハーサル室、会議室、和室、レセプションホール等)だけ
でなく、お客様が立ち入ることができない場所も毎日、隅から隅までお
こなっています。

ロゼシアターに初めて来館されたお客様に、「きれいな
会館ですね。まだオープンして間もないの？」と質問
されることがあります。そんな時は、ロゼシアターで働
いている人たちは気分が良いものです。(清掃スタッフ
さん達に感謝です。)いつも笑顔でお客様に接してい
る姿は、「お客様に居心地の良い快適な空間を保ってい
きたい。」という清掃スタッフ全員の気持ちの表れとな
っています。

また、清掃作業で一番苦労されているのは「の間に、
「ガムのポイ捨てが困ります。マナーを守って」と話し
てくれました。

2005 May Concert

2005年5月29日(日) 14:00開演 小ホール

2005メイ・コンサート

2005年3月に音楽大学・短大専攻科等を卒業したばかりのフレッシュな新人音楽家による演奏会「MAYコンサート」が、本年も5月29日(日)に開催されました。演奏後の出演者の皆さんに、感想・今後の抱負等をお話いただきました。



<p>岩田 豊美 (マリンバ) トマリツバとオーケストラのための協奏曲 お世話になった道先生方、両親、皆様に感謝申し上げます。音楽を通して社会の一員となれます様、今後も努力を重ねていきたいと思っております。その第一歩として貴重な経験をさせて頂きありがとうございます。</p>	<p>渡邊 菜々子 (ピアノ) トマリツバとオーケストラ 聖へ長調 作品60 四年間の大学生生活を終え、今日自分の生まれ育った地でこのような演奏会に出場させて頂けた事を本当に有り難く思います。まだまだ勉強不足ではありますが、これから音楽と向き合い音楽の志を一人でも多くの方に伝えられるよう努力していきたいと思っております。</p>	<p>河野 舞子 (ピアノ) トソナタ第3番 ロ短調 Op.58 第1楽章 このような演奏の機会を与えていただきありがとうございます。地元富士市での新人演奏会に出場でき、とても良い経験になりました。今は看護科になる為に大学で勉強していますが、今後も病院内コンサートなど、積極的に取り組んでいきたいです。</p>	<p>相磯 千恵 (ピアノ) トソナタ第3番 ロ短調 Op.58 第1楽章 今回MAYコンサートに出演させていただきました。この貴重な素晴らしいホールで演奏させていただきました。これからも音楽を楽しみながら、さらに自分らしい演奏を目指して勉強していきたいと思っております。</p>	<p>渡辺 真理 (ヴァイオリン) トソナタ第3番 ロ短調 Op.58 第1楽章 新しいスタートを自分の生まれ育った富士市で演奏することができてうれしかったです。これから音楽の楽しさを生徒達に伝えていきたいと思っております。担当の望月さんを始めスタッフの皆さん、ありがとうございました。</p>	<p>樋口 裕美子 (ピアノ) トソナタ第3番 ロ短調 Op.58 第1楽章 生まれ育った富士市で演奏することができてうれしかったです。これから音楽の楽しさを生徒達に伝えていきたいと思っております。担当の望月さんを始めスタッフの皆さん、ありがとうございました。</p>	<p>中山 麻衣子 (ピアノ) トソナタ第3番 ロ短調 Op.58 第1楽章 まず、今日演奏を聴きにきて下さった方、私を今までも見守り支えて下さった方に心から感謝しています。人前で、みなさんを前に演奏するのは緊張しますが、これからも練習を続けていきたいです。</p>	<p>林 愛実 (ピアノ) トソナタ第3番 ロ短調 Op.58 第1楽章 今日はこの場に出演することができて、いい思い出になりました。また、懐かしい方との出会いがあり感謝しています。現在、地域活動への参加をしていますが、より幅広い層の人との縁を大切にしたいです。</p>
--	--	--	---	--	---	--	--

Information from ROSÉ THEATRE

●ロゼシアターからのお知らせ

ロゼシアター主催公演のチケット購入方法について

- ロゼ・チケットセンターで直接購入 (9:00~19:00)
ロゼシアター1階のロゼ・チケットセンターへどうぞ。座席表を見て空いているお席の中から好きな席が選べます。
- ロゼ・チケットセンター電話受付で購入 (9:00~19:00)
ロゼ・チケットセンター0545-60-2500にお電話で受付(座席番号の指定はできません)のうえ、以下の方法でチケットをお受け取り。
[1] 直接来店...ロゼ・チケットセンターでチケット代金とお引換えください。
[2] 郵送...チケット代金を郵便振替もしくは銀行振込でご入金(チケット代金+チケット送料)いただき、ロゼ・チケットセンターでご入金確認後チケットをお送りいたします。

- プレイガイドで直接購入 ※取り扱いしない公演もございます。下記のプレイガイドでご購入ください。
■マルサン書店 沼津仲見店 TEL.055-963-0350 10:00~20:00
■カフェ書店 富士宮宮前店 TEL.0544-24-7160 9:00~24:00
■ユニオンテラス富士宮店サービスカウンター TEL.0544-24-6777(代) 10:00~21:00

●チケットぴあで購入

電話で予約購入 10:00~23:30
0570-02-9999 (音声認識予約)
スポーツ専用 0570-02-9977
演劇専用 0570-02-9988
クラシック専用 0570-02-9990
問合せ専用 0570-02-9111

各店舗で直接購入
7 (10:00~23:30) ※発券初日は12:00~
FamilyMart (10:00~23:30) ※発券初日は12:00~
チケット (10:00~) ※各店営業時間まで

直接お店で購入

ロゼシアターがより利用しやすくなりました! 施設の使用方法変更

市民サービスの向上に努めるべく、この4月より、施設の使用方法が変わりました。

- 施設のお申し込み受付時間が1時間延長
これまで午前9時から午後7時までだった受付時間を午後8時まで延長しました。
- 会議室、練習室の当日貸し出しが可能に
これまで前日までの申し込みが必要だった会議室、練習室の当日受付が可能になりました。
- 1ヶ月を切ったからのホールの申し込みが可能に
これまでホールの使用については、1ヶ月前までの申し込みが必要でしたが、打ち合わせやスタッフの人数など、条件が合えば、1ヶ月を切っても対応可能になりました。
- 和室を食事会場としてお使いになれます
4階和室を食事会場としてお使いいただくことが可能になりました。ただし食事についてはロゼシアター内「レストランロゼ」にご注文とさせていただきます。
- 詳しいお問い合わせは、ロゼシアター(電話0545-60-2510)まで、お気軽にお問い合わせください。

プレゼントクイズ

12月18日(日)「クリスマスライブ」に出演する、コスベルを愛する8人のア・カベラコーラスグループ名は?
○の中に入る文字は何でしょう? 「○○○○○・○○・ジョイ」簡単ですね!

プレゼント1 [林家正蔵名披露公演の出演者サイン色紙] 1名様
プレゼント2 「サウンド・オブ・ジョイクリスマスライブ」(12月18日公演) チケット5組10名様

宛て先 〒416-0953 富士市藤原町1750番地 ロゼシアター「情報誌ロゼ第53号プレゼント」係

休館日のお知らせ
10月3日(月)・17日(月) 11月7日(月)・21日(月)・22日(火)
12月5日(月)・19日(月)・20(火)・28日(水) ※午後より
29日(木)・30日(金)・31日(土)

編集後記

七月十八日(祝日)に高尾見さんの「マジックシアター」公演がありました。演じられたマジックはもちろんのこと、高尾見さんのその優しい人柄にすっかり感服いたしました。マジックを通して、多くの不思議を教えてくださいました。昨日まで何とも思わなかった人が、今日は特別に素敵に見える不思議な勇気を出して「言かけただけで、友だちができちゃう」不思議、私自身多くの夢をいただきました。

皆さんも想像してみてください。これから起こる不思議な出来事は必ず実現します。(L)

「MAYコンサート」はロゼシアター開館前から、富士市出身の新人演奏家を育成するための毎年開催している公演です。今年も八名の新人演奏家が仲間入りをして、今まで総勢百二十六名の出演者に達し、皆さん外国で活躍し、賞を取ったり、各方面でさまざまな活動をしています。担当としては、その成長ぶりを見るのが非常に楽しみです。自分のこのように心から喜んで、エールを送っています。これからも皆さんの力で「MAYコンサート」を育てていきたいです。(R)

ロゼ・メンバーズクラブ法人会員 私たちは、ロゼシアターの文化事業を応援します。

- 丸茂電機(株)
- 東芝電気サービス(株)静岡営業所
- 富士興和株式会社
- 平和印刷株式会社
- 太平ビルサービス(株)富士営業所
- ジョンソンコントロールズ(株)

ロゼ・メンバーズクラブ法人会員 私たちは、ロゼシアターの文化事業を応援します。

- 株式会社石井組
- 株式会社中村塗装店
- 株式会社プランニング富士
- 静岡ビル保善(株)
- 静岡ホーチキ株式会社
- ピース産業株式会社
- 株式会社エスピーエスたくみ